

わたしの 妊娠報告書

記載日 R1年12月30日

おめでた宣言日	H31年3月
年齢(41)歳	平成(28)年(9)月 結婚
私は (体外受精(顕微受精)) で妊娠しました。	

不妊治療歴

(2) 年 (6) ヶ月

他院での治療歴

なし あり→内容(タイミング法、人工授精)

askaでの治療歴

一般不妊治療

- すみません
わざりません
- | | | |
|-------------------------------|--------|-------|
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 | タイミング法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 | タイミング法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 | +人工授精 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 | +人工授精 | () 回 |

生殖補助医療

- | | |
|--|---------|
| <input type="checkbox"/> DOST法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 体外受精 | () 回 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 | (4) 回 |

妊娠の秘訣・心がけていた事

赤ちゃんを授かるか不安でしたが、

先生やスタッフの方々を信じて

あきらめずに治療を続けたことです。

普通に仕事して、好きなものを食べ、

特段変わらない日常生活を送りました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

5年前に乳がんになり、女性ホルモンを止める治療と妊娠が相反することと、どちらかを選択する必要がありました。
仮に乳がんが再発したとしても妊娠したいと思い、
がんのホルモン治療を中断し、不妊治療を行いました。
今のところ再発もせず、赤ちゃんを授かることができました。

その他（通院・治療費・家族など）

遅い時間まで診てもらえたため、また、自己注射を行うことで、
仕事と治療を両立することができます。
治療費は、府県の補助制度を利用して助かりました。
夫も子どもを欲しがっていましたが、「できなかったらそれはそれで
いい方ないし、大丈夫だよ」という言葉に会ってたのと、がんばって
赤ちゃんを産みたいなと改めて思いました。

生理が来るたびに落ちこんだりもしますが、
先生やスタッフの方、自分達の体を信じて
気にしそぎず、健やかに日々を過ごして下さい。

スタッフへのご意見など

十代の中、優しく声をかけてくださいたり
相談に乗ってくれたり、ありがとうございます。
みなさんのおかげで、不安な治療を乗り切り、
赤ちゃんを授かることができました。心から感謝しています。